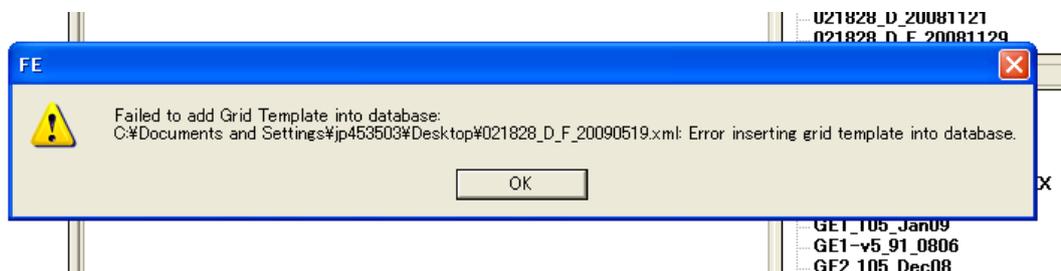


【現象】

Feature Extractionにデザインファイルを追加すると下記のエラーが出てくる
Failed to add Grid Template into database; C:XXXXXXXXX Error inserting grid template into database



Step1 ; 下記をご確認ください

1. Zipファイルの解凍方法

解凍ソフトウェアの種類によってはファイルに障害を生じるため
Gridファイル(デザインファイル)の解凍は下記のいずれかで実行してください

- ・WinZip
- ・Windows XPの解凍機能(右クリック>Open with(プログラムから開く)>Compressed(zipped)Folders

2. 解凍したグリッドファイル(デザインファイル)の保管場所

グリッドファイル(デザインファイル)は
Cドライブ>Program Files
の分かりやすい場所に置いてください。(Windows 7の場合、ライセンスファイル
認証の都合からCドライブ>Agilent>Microarray>FeatureExtractionの下が便利です)

3. グリッドファイルを確認ください。

グリッドファイル(デザインファイル)は、
xxxxx_D_F_yyyyyyyyy.xml
もしくは
xxxxx_D_yyyyyyyyy.xml
という形式です。

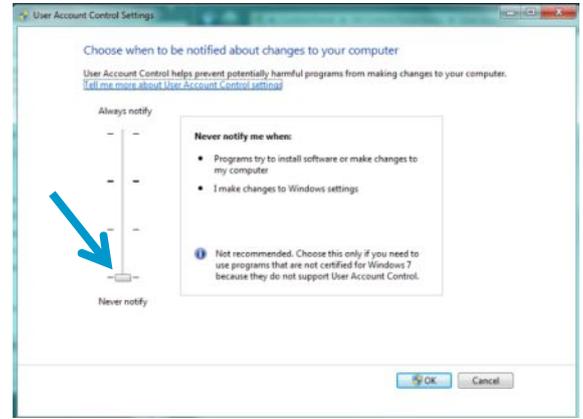
X;各アレイが持つDesign ID
Y;デザインファイルが作成された日

拡張子がxmlであることをご確認ください。
なお、xxxxx_G2_D_yyyyyyyyy.xmlもしくはxxxxx_D_G2_yyyyyyyyy.xmlと
G2が付くファイルはAgilent社FeatureExtraction用ではありません。

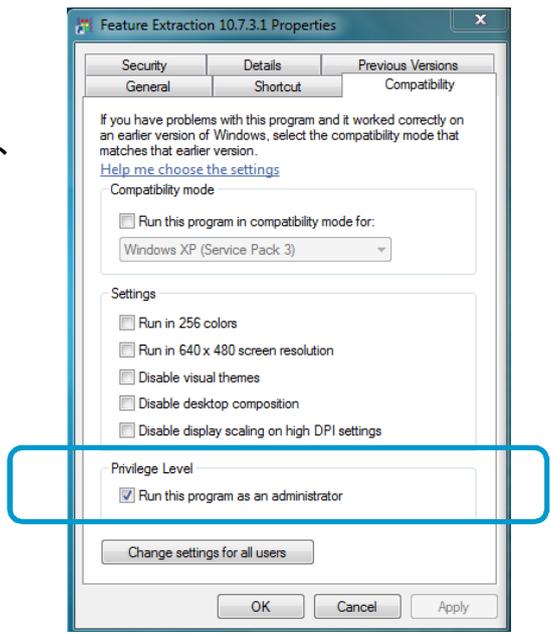
この3つでも解決しない場合次ページをご覧ください。

**Step2; Windows7にインストールしている場合下記の2つの設定を行ってください。
(Windows XPやVistaにインストールしている場合は次のStep2に進んでください)**

- 1.Windowsログインアカウントのセッティングについて
1)WindowsのStartメニューより
> Control Panel > User Accounts > User Accounts
を選択ください。
2)現在ログインで使っているアカウント名を選択後、
Change User Account Control Settings をクリックください
3)画面にスライダーが表示されますので、一番下の
“Never notify me”まで下げてください。

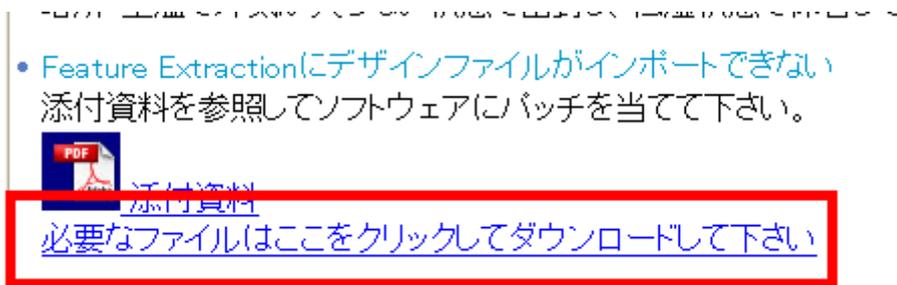


- 2.プログラムの設定について
1)desktopのFeatureExtractionのショートカットを選択し、
右クリック>Propertiesを選択ください
2)表示されたボックスのCompatibilityタブを選択ください
3)一番下にある項目 Priviledge Levelにて
Run this program as administrator にチェックを入れて
てください。

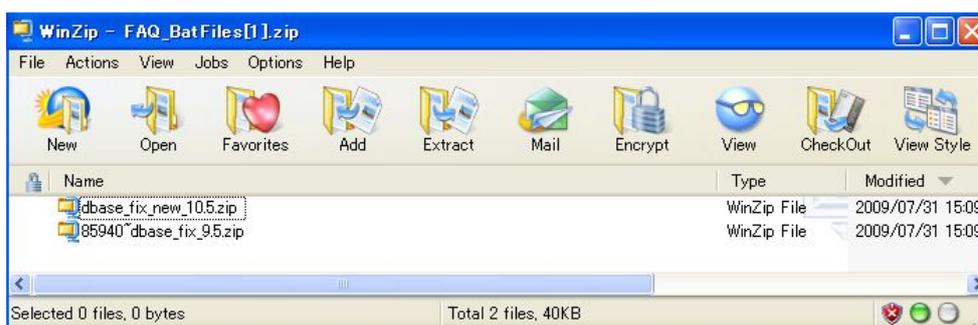


Step3 ; Feature Extraction ver9.5.x 10.1.x, 10.5.xを使っている場合下記を実行ください。
(FeatureExtraction ver10.7ではこの作業は必要ありません)

1. この資料をダウンロードされた同じサイトにて
“必要なファイル”をクリックしてください。



2. 表示されるボックスにてSaveを選択し、zipファイルをお手元のPCに保存してください。



3. Feature Extractionのバージョンに応じてファイルが異なります。
ver10.xxをご使用の場合 ; dbase_fix_new_10.5.zip を解凍*してください。
ver9.5.xをご使用の場合 ; 85940~dbase_fix_9.5.zip を解凍*してください。

***注意**

解凍ソフトウェアの種類によってはファイルに障害を生じるため
(FeatureExtractionで認識されない)、下記のいずれかで解凍してください

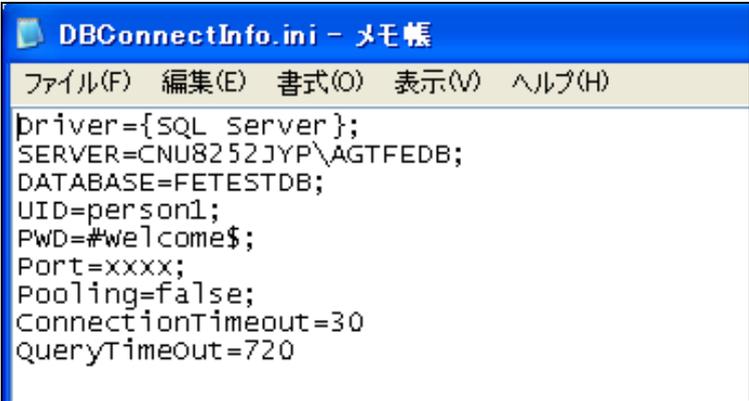
- WinZip
- Windows XPの解凍機能(右クリック>Open with(プログラムから開く)>Compressed(zipped)Folders
- Lhaz version 1.33

4. 下記のファイルをNotePadで開きます

場所: C:\Program Files\Agilent\Microarray\Feature Extraction\

ファイル名: DBConnectInfo.ini

5. 開いたファイルの中の、SERVER, UID,PWDの情報を使用しますのでこの欄をコピーするか、どこかにメモをとってください



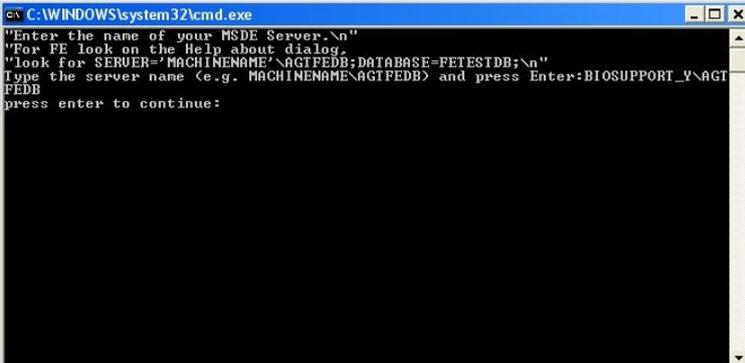
```
priver={SQL server};
SERVER=CNU8252JYP\AGTFEDB;
DATABASE=FETESTDB;
UID=person1;
PWD=#welcome$;
Port=xxxx;
Pooling=false;
ConnectionTimeout=30
QueryTimeout=720
```

6.zipを解凍した中の dbase_fix_XXXX.bat ファイルをダブルクリックしてください。

ver10.xxをご使用の場合;dbase_fix_new_10.1.1.bat  dbase_fix_new_10.1.1.bat

ver9.5.xをご使用の場合;85940~dbase_fix_9.5.bat  dbase_fix_9.5.bat

7.下記の画面が表示されます。(2)で記録した情報を順番にたずねてきます。文字列を入力して、Enterキーを押してください。



```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
"Enter the name of your MSDE Server.\n"
"For FE look on the Help about dialog."
"Look for SERVER='MACHINENAME'\AGTFEDB;DATABASE=FETESTDB;\n"
Type the server name (e.g. MACHINENAME\AGTFEDB) and press Enter:BIOSUPPORT_V\AGTFEDB
press enter to continue:
```

8. "Press enter to continue"というメッセージが出たら、Enterキーを再度押してください。画面が自動的に消えます。

上記の後、再度FeatureExtraction を立ち上げ、デザインファイルをTool>Grid Template>Addより取り込んでください。